

# 議会報告会報告書

令和6年9月5日

小田原市議会議長  
大川 裕様

報告者 議会広報広聴常任委員長  
鈴木 和宏

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和6年7月3日（水曜日）午前9時20分～午前11時30分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	鈴木 和宏	中野 正幸	武松 忠	金崎 達
	楊 隆子	北森 明日香	岩田 泰明	
参加人数	77名（富水小学校6年生児童73名、担任教諭4名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明</li><li>・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学</li><li>・議員に対する質疑応答</li></ul>			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

## <主な質疑等について>

【質疑】一つの議題にどれくらいの時間をかけて話し合っていますか

【回答】時間は、本会議や委員会などによっても変わりますし、議題の内容によっても変わります。納得のいく議論が重要です

【質疑】今、市議会でどんな事が話し合われているのですか

【回答】今は特に市長が変わり、今後の新市長の施政方針や政策について話し合われています

【質疑】新市長になると計画や予算案は変更されるのですか

【回答】新市長となり、本年の6月定例会でも質問が多く出ましたが、今後これまでの前市長の政策を引き継ぐのか引き継がないのか、新しく総合計画を策定するのか執行部で検討していますので、今後議論を重ねていくことになります

【質疑】なぜ議員になったのですか

【回答】前職は地元中小企業や商店など地域経済のための仕事に従事していた経験から経済と福祉の両面から地域を良くしていきたいと考え立候補しました

【質疑】難しい要望があるときはどうしますか

【回答】それぞれの担当課や専門職に相談します。そして結果が出るまで努力します

【質疑】なぜ議員になろうと考えたのですか

【回答】看護師、母、主婦の経験から、看護の現場で課題と思うことを解決したいと考えたからです

【質疑】今、どのような話し合いが多いですか

【回答】新しい市長のもとで進めるべきこと、立ち止まることを一度考え話し合っています

【質疑】議員はどのような仕事をしますか

【回答】3月、6月、9月、12月の定例会以外では、市民の要望や困りごとを伺い解決していく努力をします

【質疑】税金はどのように使われていますか

【回答】生活のほとんどです。学校で古くなったところ直したり、道路、ゴミ、市立病院のことなどにも使われています

【質疑】話し合いするときに、どのようなことを大切にしていますか

【回答】市民にとって必要なことか、福祉が進んでいくかどうか考えながら話し合いを進めています

【質疑】話し合いはどのくらいの時間がかかりますか

【回答】内容にもよります。2時間かかる会議もあるし15分で結論が決まることもあります。事前に勉強してきた上で話し合いを行うことが必要です

【質疑】本会議ではどのような内容が一番多いですか

【回答】お金の使い方、予算が多いです。3月、6月、9月、12月の毎定例会で予算を審議しています

【質疑】議員をしていて良かった思うことは、どのようなときですか

【回答】議員に立候補したときに、やりたいと言ったことが実現するときです

【質疑】市議会で話し合う以外に、どのような仕事をしていますか

【回答】市民の相談にのり、現場を見に行き、市役所の所管と話し合ったりしています

**【質疑】**どのような話し合いが一番多いですか

**【回答】**税金や補助金のお金の使い方に賛成するかどうか、予算を審議することが多いです

**【質疑】**中学生まで薬代は無料ですが、どのような思いで無償にしていますか

**【回答】**お金がある、ないにかかわらず、子どもたちが元気に育つように、安心して病院に通えるようにしたいとの思いからです

**【質疑】**一番大変の仕事は何ですか

**【回答】**議案への賛成又は反対の態度を決定することと、その理由を考えることです

**【質疑】**大変なことは何ですか

**【回答】**普段の生活も見られています。また、仕事では議論して賛否が分かれる案への対応も大変です

**【質疑】**税金は何にたくさん使っていますか

**【回答】**福祉の予算が、全体の約4割を占めています

**【質疑】**一番大変なことは何ですか

**【回答】**選挙が大変です。議員の仲間も敵になってしまいます

**【質疑】**普段は主にどのような仕事をしていますか

**【回答】**サラリーマンの時はロボット、半導体等の開発をしていましたが、海外出張もあるので、両立をやめました。少年補導員等のボランティアをしています

**【質疑】**議員をやっていて、やりがいを感じるのはどのようなときですか

**【回答】**道路や河川の工事で、知らない人から感謝されたときです

**【質疑】**話し合いをするときに一番大切にしていることは何ですか

**【回答】**議員の数と同じ数だけ意見がありますので、異なる意見の相手とでも議論がかみ合うよう、論理的に根拠をもって話すようにしています

**【質疑】**市民の意見をどのように受け止めて整理していますか

**【回答】**違う意見の場合は、その意見によって見解の変更が必要かどうか、同じ意見の場合は、自分の考えを補強するものとして、そして、新しい意見の場合には、調査、研究の糸口として扱うようにしています

**【質疑】**市民からの要望が難しいときは、どのように対応しているのですか

**【回答】**市の所管でない場合は、国や県など適切な要望先を紹介します。多数を得ていない場合などはそれを説明し、実現に向けた努力を行います